

花と緑のネットワーク通信

「さっぽろ花と緑のネットワークパネル展」レポート

1月27日(火)～30日(金)に、札幌駅前通地下歩行空間で「さっぽろ花と緑のネットワークパネル展」を開催しました。このパネル展はさっぽろ花と緑のネットワークにご登録いただいている「花と緑のボランティア団体」のみなさんの活動を、多くの方に知っていただくためのイベントです。

イベントの様子を写真とともにご紹介します。

パネル展



人通りの多い地下歩行空間で、多くの方にパネルをご覧いただきました。また、当事務局で発行している「花と緑のまちづくり活動ハンドブック」や公園のパンフレット、花や樹木に関する冊子なども、多くの方に手に取っていただきました。会場まで足を運んでくださったみなさま、ありがとうございました。

お花のタネのプレゼント



期間中は訪れた方にお花のタネをプレゼントしました。各日 100 袋用意しましたが、配布時間前から行列ができ、10 分足らずでなくなってしまうほどの盛況ぶりでした。配布したタネはラベンダー、コットン、モモイロタンポポ、ワイルドフラワーの 4 種で、どのタネも人気でした。

体験コーナー「ハーブのある暮らし～香りのオーナメントをつくろう～」

最終日の30日は、ハーブコーディネーターの狩野亜砂乃さんを講師に招き、ハーブを使ったクラフトイベントを開催しました。

イベントの内容は、ローズやラベンダーなどの数種類のハーブや、シナモンなどのスパイスを組み合わせ、オリジナルの香りのオーナメントを作るというもので、整理券を求めて早くから並ばれる方もい

ました。

会場はハーブやスパイスの良い香りに包まれ、参加された方は、どなたも初めての試みながら、「素敵なオーナメントができました。ここ（札幌駅前通地下歩行空間）はいつも面白いことをやっていますね。来てよかったです。」と満足して頂けた様子でした。



狩野さんのアドバイスに熱心に耳を傾ける参加者の方々



会場は和気あいあい楽しそうです



素敵なオーナメントが完成しました

冬の活動レポート！

ガーデニングシーズンがオフとなる冬でも、地域との交流を深めながら、活発に活動する方々をご紹介します。

札幌市立三角山小学校ボランティア



学校の授業の一環としての取組

「子ども達をやさしく見守る花壇作り」をめざし、植物を楽しみながら、子ども達と一緒に植物を育てている「札幌市立三角山小学校ボランティア」。そんなみなさんによるリース作りは小学校一年生の授業の一環として行われました。

土台となるリースは、一年生が育てたアサガオのツルです。この上に、ドライフラワーや木の実などを付けていきます。これらの素材も、宮の森中学校からのプレゼントのバラの実やボランティアさんが集めていたという、心のこもったものばかりです。

子ども達は初めてのリース作りでしたが、保護者やボランティアさん達のサポートで、個性あふれる素敵なリースを完成させました。参加した子ども達からは「楽しかった！早くお家に飾りたいな。」と、どの子どもも満足していたようでした。

伏見ガーデニングサークル 陽だまり



地域の方々と交えた交流イベント

中央区で活動する「伏見ガーデニングサークル 陽だまり」は、花や緑の活動の他に、人と人との繋がりを大切にしながら活動をしています。

こちらのリース作りは、以前は陽だまりのメンバーを対象に開催していましたが、今年は町内会からの要望で地域の方に広く呼びかけを行いました。

部屋にはアジサイ、シロタエギク、マツボックリなど、リースの材料が所狭しと並びました。

ブドウのツルを土台に、木の実でシックに仕上げる方や、アジサイをふんだんに使って色鮮やかに仕上げる方など、それぞれ個性のある素敵な作品が出来上がりました。

参加された方は終始和やかな雰囲気の中で、地域の方との交流を楽しんでいました。

～冬のまちにスノーキャンドルの灯りをともそう！2015～それぞれの公園から



写真左から旭山記念公園、豊平公園、百合が原公園、創成川公園の様子

1月17日（土）に札幌市内各所で行われた「冬のまちにスノーキャンドルの灯りをともそう！2015」。

阪神淡路大震災から20年、東日本大震災から4年が経つこの冬。このイベントは、さまざまな災害を想いつつ、「冬の公園の活用」「冬の災害」「地域のつながり」この3つのテーマについて見つめながら、さまざまなメンバーで集まり、公園やそれぞれの場所でスノーキャンドルを作り、灯りをともそうと、2003年から始まりました。

当日はあいにくの吹雪のため、どの会場もキャ

ンドルがうまく点灯出来ない面もありましたが、冬の災害について見つめ直す1日となったようです。

この日に向けていろいろな準備をされたみなさん、本当にお疲れ様でした。他にもさまざまな場所で、多くの方々がこのイベントに関わられましたが、誌面の都合で紹介しきれないのが残念です。

3月7日にも一斉点灯を予定しておりますので、ぜひお近くの会場でご覧ください。

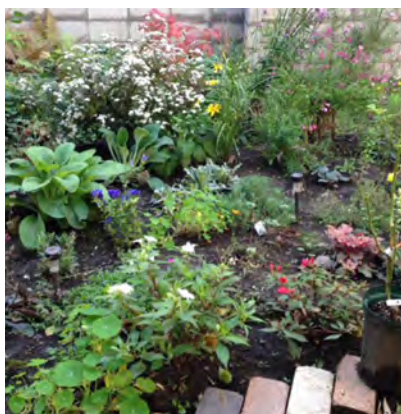
ホームページ：http://park.geocities.jp/sapporo_candol/



さっぽろタウンガーデナー活動紹介

のぼりさか ともこ

登坂 智子さん（北区タウンガーデナー）



色違いのレンガが素敵なお庭



ご主人お手製の見事な堆肥ボックス

今回は北区のさっぽろタウンガーデナーの登坂 智子さんを訪ねました。

「庭づくりは昨年春頃から始めました。はじめに庭に色違いのレンガを敷いたのがよいアクセントとなり、少しずつ植物を増やしていきました。」と登坂さん。

植物に興味がなかったご主人も、堆肥置場などを手作りしたり、庭で収穫した栗の皮むきを一緒に行うなど、今では庭づくりが夫婦共通の楽しみとなったようです。

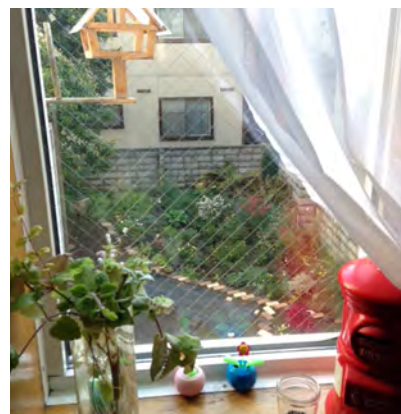
また登坂さんは「さっぽろまちづくりガーデニング講座」で1年間勉強され、そこで出会った仲間と花と緑のボランティア活動もされるなど、仲間との交流を楽しみながら活発に活動をされています。

この日取材にお伺いした日も、講座で共に勉強された仲間の方と一緒に、お庭の話に花を咲かせておりました。

仲間の方も、「みんなで楽しくおしゃべりしながら、お互いの知識を交換したり、交流することが次の活動へと繋がっている」と話されておりました。



お庭で採れた栗を乾かしています



この窓から見える庭の風景がお気に入り

第 22 回茶話会レポート

木の実のクラフトづくり～干支のひつじ～



2月5日（木）当事務局にて茶話会を開催しました。今回は木の実と毛糸などを使って今年の干支の未（ひつじ）を作るクラフトづくりです。

講師を務めてくださったのは「森の工作」の方々。豊平区にある西岡公園で、木の実を使ったクラフト教室、園内の樹名板づくり・取り付けなどを行っているボランティアさんです。

まずはマツボックリなどの木の実に、手足となる木の枝を取り付け、裂いた布地を巻いて土台を作ります。その上に毛糸やコットンなど、お好みの素材を乗せて形を作っていく、最後に顔や尻尾

を付けて完成です。

テーブルの上にはたくさんの種類の木の实や木の枝、毛糸などの素材が並びました。中にはフジのタネなど珍しいものもあり、参加された方々は、興味深い様子で素材を選んでいました。

そして講師の方々のアドバイスを受けながら、自由にバラエティに富んだ作品の数々が出来上がりました。

参加された方々は「かわいらしい作品が出来て、とても楽しかった。」と、どの方も満足していただけでした。

3/1^(日)
開催!

次回茶話会のお知らせ「多肉植物の寄せ植え～多肉ボールをつくろう～」

※
次回茶話会では多肉植物の寄せ植えを学び、吊るして観賞する【多肉ボール】を作ります。春はもうすぐですが、外はまだ寒いこの季節。お部屋を緑で飾りませんか？ ※多肉ボール：多肉植物を球状に植え、吊るして観賞する寄せ植え

□日 時：3/1(日) 13:00~15:30

□場 所：豊平公園 別館

□定 員：20名（先着順）

□参 加 費：1,800円（材料費の一部をご負担いただきます）

□申込期間：2/16(月)~2/27(金)

★詳細は同封のチラシをご覧ください。



完成イメージ

年間活動報告書のご提出をお願いします！

さっぽろタウンガーデナーのみなさま。
「さっぽろタウンガーデナー年間活動報告書」のご提出はお済みでしょうか？

年間活動報告書のご提出をもって、さっぽろタウンガーデナーの登録更新(継続)となります。

まだお済みでない方は、ぜひお早めにご提出くださいますよう、どうぞお願い致します。

さっぽろ花と緑のネットワーク登録状況 2015年2月1日現在

さっぽろタウンガーデナー（272名）							
中央区	49名	北 区	47名	東 区	32名	白石区	11名
厚別区	24名	豊平区	24名	清田区	11名	南 区	28名
西 区	16名	手稲区	21名	その他	9名		
花と緑のボランティア団体（28団体）							

発行・編集

◆さっぽろ花と緑のネットワーク事務局

札幌市中央区北1条東1丁目ニューワンビル4階（公財）札幌市公園緑化協会内
TEL：011-251-3309 FAX：011-211-2577
E-mail：flowers@sapporo-park.or.jp

◆札幌市環境局みどりの推進部